

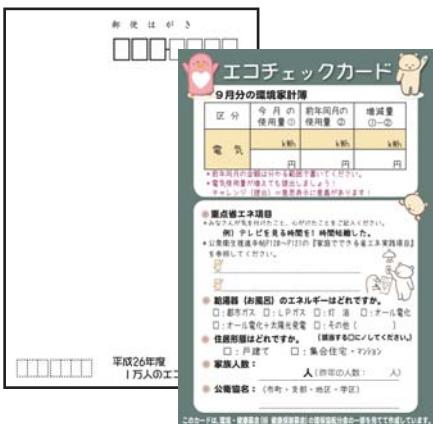
1万人のエコチェック事業

事業概要

県内約1万人の公衆衛生推進委員を対象に、家庭で消費されるエネルギーの削減運動を展開する事業で、平成22年度からスタートした。

内容は、9月の検針日までの約1ヶ月間、家庭で電気の省エネに取り組んだ後、前年同月の使用量と比較し、その効果を数値的に「見える化」する。今年度は、実践率50%を目指した。

多くの推進委員の実践を促すため、エコチェックカードは、広島県公衆衛生大会の「エコチェック事業おたのしみ抽選会」の抽選券として活用。さまざまな景品が獲得できるしくみとしている。



○ エコチェックカードおもて(左)、うら(右)

事業の流れ

- 4月24日(木) 事務担当者会議(1万人のエコチェック事業実施要領配布)

7月31日(木) 申請〆切
(申請後) エコチェックカードと記載マニュアルを郵送にて配布

(8月～9月) 各家庭で省エネを実践(電気・ガスの **9月分検針票** を確認)

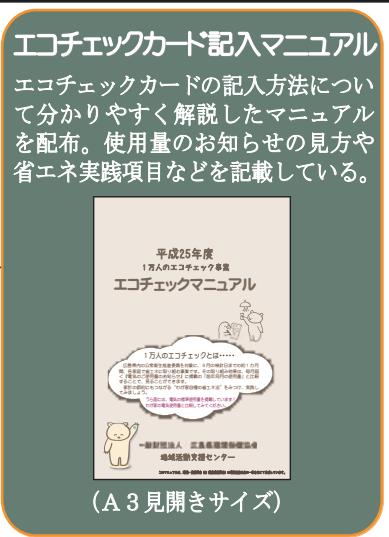
(9月下旬) エコチェックカードに電気・ガスの使用量、省エネ実践項目を記入

10月15日(水) エコチェックカードを各公衛協に提出〆切

(10月中旬) エコチェックカードを回収し、集計を実施

10月31日(金) 実施報告書を提出〆切

11月26日(水) 第55回 広島県公衆衛生大会にエコチェックカードを持参
(一万人のエコチェック事業お楽しみ抽選会の実施)



(A3見開きサイズ)

平成26年度の実績

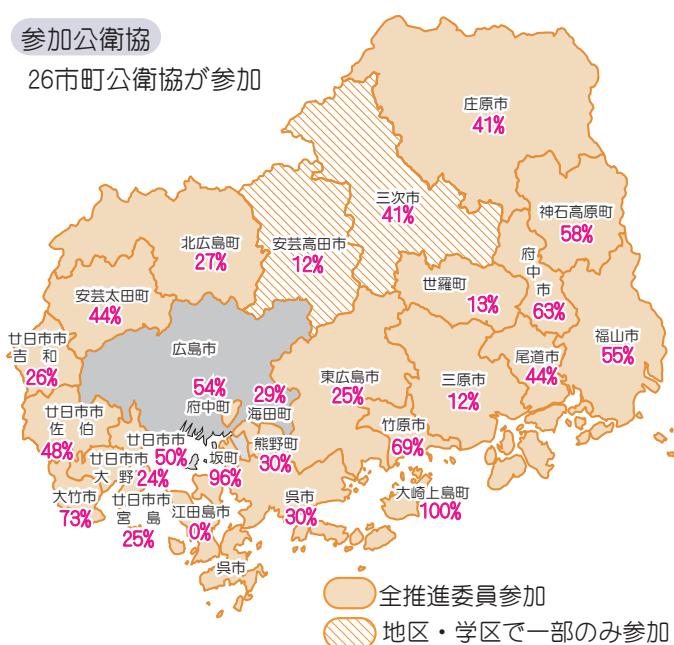
申請人数・実践人数

広島県内公衆衛生推進委員(広島市除く) 9,250人のうち、

申請者数：8,329人（参加率：90.0%）前年比 1.7%↑
実践者数：3,283人（実践率：35.4%）前年比 1.8%↑

參加公衛協

26市町公衛協が参加



● エコチェック事業集計報告

各公衛協実績報告より集計

電気	平成26年度	平成25年度	平成24年度
実践世帯数 ※有効回答数	3,283 世帯	3,021 世帯	2,395 世帯
1世帯当たりの 平均使用量	約496kWh	約532kWh	約524 kWh
1世帯当たりの 平均増減量	約36kWh ↓(減)	約18kWh ↓(減)	約14kWh ↓(減)

● 実践率ベスト3

実践率ベスト3に、おたのしみ抽選会で記念品を授与



平成26年度の実績

平均的な家庭の電気使用量

回収したエコチェックカードのデータを集計し、家族人数別・給湯エネルギー別の平均電気使用量を算出

基礎データ（平成26年9月の電気使用量）

■前年同月比有効回答数

3,093データ

※世帯数や住居形態が分からぬ
データ186件を含む

■戸建率 99%

■全世帯平均電気使用量 496kWh



電気使用量 (kWh)



給湯エネルギー
都市ガス



LPガス

電気使用量 (kWh)

オール電化



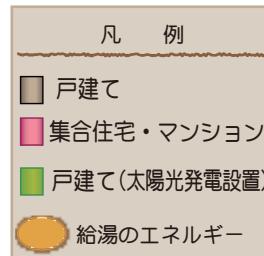
太陽光発電
(オール電化)

太陽光発電 (戸建て)

戸建て(太陽光発電設置)

給湯のエネルギー

灯油



●おたのしみ抽選会

マツダスタジアム観戦チケット
(10試合分 5~6人/試合)



★当選した公衛協★

- 東広島市 ●三原市 ●尾道市
- 府中市 ●福山氏 ●呉市 (5)

尾道市特産品セット(30セット)

- ・尾道いが天
- ・しょつが湯
- ・はっさくゼリー
- ・でべら焼き
- ・尾道ラーメン
- ・尾道レモン塩
- ・しそ昆布



★当選した公衛協★

- 廿日市市 ●廿日市市吉和 ●北広島町 (3)
- 東広島市 (3) ●尾道市 ●福山市 (9)
- 府中市 (5) ●三次市 (3) ●呉市 (4)

消費電力測定器具 (10個)



★当選した公衛協★

- 海田町 ●廿日市市
- 東広島市 ●尾道市
- 福山市 (2) ●府中市
- 呉市 (3)

成 果

●全公衛協が実践（目標：実践率50%）

実践率は35.4%（実践者数：3,283人）で、昨年度より1.8ポイント増加。

●平均的な家庭の電気使用量を算定

回収したカードから電気使用量の数値をデータ化し、住居形態別の平均的な電気使用量を算定。

平成27年度に向けて

●目標値は実践率50%を継続して設定

●実践率50%を超えた市町公衛協向けに『ステップアップ編』を設定

我が家の消費エネルギーの見える化を進めるため、電気以外の消費エネルギーを記録する。